

平成21年8月13日

各 位

上場会社名 (株)アルバック
 代表者 代表取締役社長 諏訪 秀則
 (コード番号 6728)
 問合せ先責任者 専務取締役経営企画室長 常見 佳弘
 (TEL 0467-89-2033)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年6月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年7月1日～平成20年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年6月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成21年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	233,000	6,800	1,800	100	2.33
今回発表予想(B)	223,825	3,483	835	811	18.90
増減額(B-A)	△9,175	△3,317	△965	711	—
増減率(%)	△3.9	△48.8	△53.6	711.0	—
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	241,212	9,081	5,075	3,610	84.16

平成21年6月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年7月1日～平成20年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年6月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成21年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	154,500	△2,100	200	1,400	32.64
今回発表予想(B)	149,273	△780	2,369	3,393	79.08
増減額(B-A)	△5,227	1,320	2,169	1,993	—
増減率(%)	△3.4	—	—	142.4	—
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	154,223	764	4,085	3,393	79.07

修正の理由

世界的な金融危機の影響を受け、半導体、フラットパネルディスプレイや自動車業界などにおいて、生産調整に加え設備投資計画の凍結・延期などが相次ぎ、当社を取り巻く環境は非常に厳しい状況で推移いたしました。

このため、緊急対策を実施し、大幅な経費削減及び固定費削減や役員報酬カットなどで、収益の確保を図ってまいりました。また、液晶ディスプレイ製造装置や太陽電池製造装置などを中心にコストダウンを実施し、収益の確保を図ってまいりました。しかしながら、平成21年2月12日に発表いたしました予想値を達成することができませんでしたので、業績予想を修正いたします。

売上高は、半導体製造装置や材料ビジネスなどが減少したことにより、連結は2,238億円(前回発表予想値2,330億円)、単独は1,493億円(前回発表予想値1,545億円)となる見込みです。営業利益は、売上高が予想を下回ることや材料ビジネ

スなどの収益性悪化で、連結は35億円(前回発表予想値68億円)、単独は△8億円(前回発表予想値△21億円)となる見込みです。経常利益は、韓国の連結子会社における為替差損などの発生により、連結は8億円(前回発表予想値18億円)、単独は24億円(前回発表予想値2億円)となる見込みです。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上